令和5・6年度姶良・伊佐地区研究協力校「学力向上(算数科)」 湧 水 町 立 吉 松 小 学 校 研 究 公 開

(令和7年1月28日公開)

1 研究主題

自ら課題と向き合い、他者と協力しながら、 課題解決に向けて学習に粘り強く取り組む子供の育成 ~「数学的な見方・考え方」を働かせる授業を通して~

2 研究発表

全体会 I では、研修係の福吉真弥教諭が研究発表を行い ました。その中で、吉松小学校では、教職員同士の対話を 重視し、全職員で吉松小学校の子供たちの実態について話 し合い、目指す子供像を設定しました。「自ら課題と向き 合い, 既習の知識及び技能などを根拠に粘り強く考え, 自 分の考えを形成したり,他者と協働したりしながら,課題 解決をするよさを味わう子供」を目指し、数学的な見方・ 考え方を働かせる授業の工夫について, 取り組んだことが 紹介されました。研究内容,具体的な取組は,以下のとお 【研修係による研究発表】



- (1) 自ら問いをもつことができる学習課題の工夫
 - ・ エラーモデルの提示 ・ 具体物の利用 ・ 日常生活との関連

- 既習事項との比較
- |(2) | 自らの考えを形成しやすい手立ての工夫

 - ・ 授業者との対話 ・ 子供同士の対話(学習スタイルシートの活用)
 - 系統性
- |(3)| 対話や協働の必要性がある手立ての工夫

 - ・ 規則性の発見 ・ 適用問題の設定
 - 発問の工夫
- 数学的表現との関連
- (4) 視点を意識した振り返り
 - ・ 本時の授業で分かったこと ・友達と協力して課題解決するよさ
 - ・ 課題として残されたことや新たな疑問の確認

3 公開授業

(1) 第4学年 「ともなって変わる量」

4年生の授業では、「かんたんに周りの長さを求め るには、どうしたらよいだろうか」という学習問題を 解決していきました。授業者の桃木幸将教諭は、子供 たちの実態に応じた学習課題を提示し、学習への意 欲を高めていました。問題解決の際は、対話を通した 協働的な学びの中で、子供たちは既習事項を生かし、 数学的な見方・考え方を働かせながら、深く学びを進 めていました。「周りの長さを簡単に求める」という 明確なゴールを目指して、思考し続ける子供たちの 様子がとても印象的でした。



【4年生公開授業の様子】

(2) 第5学年 「割合(2)」

5年生の授業では、「利益を加えた値段は、どのよ うに求めればよいか」という学習問題のもと、授業が 展開されました。授業者の中村美貴教諭は、身近な生 活場面と関連させた学習課題を提示したり,エラーモ デルを示したりすることで,子供たちに「問い」をも たせることができていました。また、ロイロノートの 共有ノートを活用することで, 数学的な見方・考え方 を働かせながら協働的な学びを進めていました。子供 たちが主体的に学習に取り組む姿が印象に残る授業 でした。



【5年生公開授業の様子】

4 分科会

分科会では,公開授業ごとに,ワークショップ型の研究 協議が行われました。「自ら問いをもつことができる学習 課題の工夫」「自らの考えを形成しやすい手立ての工夫」

「対話や協働の必要性がある手立ての工夫」「視点を意識 した振り返り」という4つの視点について、参加者が授業 参観で見取った子供の姿に係る成果と課題に基づいて、活 発な意見交換が行われました。真剣な協議の中に、時に は笑顔も見られ、充実した研究協議となりました。協議



【分科会 (4年)の様子】

の最後には、参観者個人の振り返りを Google Forms で行い、それをモニターに表示 することで、互いの振り返りを共有することができました。

参観者の感想から 【研究発表】

- 授業時間に行う4つのアプローチを実践してみたいと思いました。特に、教師や 児童との対話を通して、どのように新しい考えやヒントにつなげていくのかを考え ていきたいと思いました。
- 知能検査のデータをもとに子供たちの学習スタイルに合う方法で学び合うこと の大切さに気付きました。ありがとうございました。

【授業】

- 教師と児童の雰囲気がとてもよく, 普段からしっかりと対話を重ねているのが見 て取れました。本日のための入念な教材研究、授業準備お疲れ様でした。子供たち が既習事項を活用して問題解決をしている姿はとても素晴らしかったです。
- 一人一人に寄り添ったとてもよい授業でした。ICT機器の使い方がよく、とて も参考になりました。また、あまり算数が得意でないであろう子供も前に出て発表 するなど、全員を分からせてあげようという思いが伝わる授業でした。

【分科会】

- 様々な先生方と意見交換ができ、自分の考えを広げることができました。また、 後日、話合いの振り返りのデータも送信され、とても参考になりました。
- 小グループでの分科会は、ファシリテーターの力量によるところが大きいです。 しっかりファシリテーションをしてくださってありがたかったです。